

小町谷操三文書 目録

請求記号	資料名	内容	作成	年代	形態	数	備考
小町谷	1 [原稿]海商法要義 中巻1	小町谷操三著『海商法要義 中巻一』(岩波書店、昭和11年2月)の原稿。	小町谷操三	昭和8年	原稿用紙	1冊(約1000枚)	1枚目に「昭和八年二月一九日執筆開始」とある。
小町谷	2 [原稿]海商法要義 中巻2	小町谷操三著『海商法要義 中巻二』(岩波書店、昭和14年4月)の原稿。	小町谷操三	昭和13年	原稿用紙	2冊(約1800枚)	「はしがき」の最後に「昭和十三年十一月二十三日」とある。
小町谷	3 [原稿]共同海損 下巻1	小町谷操三著『共同海損法論 海商法要義 下巻一』(岩波書店、昭和18年7月)の原稿。	小町谷操三	昭和17年	原稿用紙	3綴(約1300枚)	「はしがき」の最後に「昭和十七年八月十三日」とある。
小町谷	4 [原稿]船舶衝突法論 下巻2	小町谷操三著『船舶衝突法論 海商法要義 下巻二』(岩波書店、昭和24年11月)の原稿。	小町谷操三	昭和23年	原稿用紙	17綴(約500枚)	「はしがき」の最後に「昭和二十三年一〇月二七日」とある。
小町谷	5 [原稿]海難救助法論 下巻3	小町谷操三著『海難救助法論 海商法要義 下巻三』(岩波書店、昭和25年1月)の原稿。	小町谷操三	(昭和23年)	原稿用紙	12綴(約600枚)	
小町谷	6 [原稿]海上保険法総論(1) 下巻4	小町谷操三著『海上保険法総論一 海商法要義 下巻四』(岩波書店、昭和28年9月)の原稿。	小町谷操三	昭和28年	原稿用紙	24綴(約700枚)	「はしがき」の最後に「昭和二十八年四月十一日」とある。
小町谷	7 [原稿]海上保険 総論(2) 下巻5	小町谷操三著『海上保険法総論二 海商法要義 下巻五』(岩波書店、昭和29年2月)の原稿。	小町谷操三	(昭和28年)	原稿用紙	24綴(約700枚)	
小町谷	8 [原稿]海保 各論(1) 被保険利益 下巻6	小町谷操三著『海上保険法各論一 海商法要義 下巻六』(岩波書店、昭和29年11月)の原稿。	小町谷操三	昭和29年	原稿用紙	28綴(約1100枚)	「はしがき」の最後に「昭和二十九年十一月三日」とある。
小町谷	9 [原稿]海上保険 各論(2) 下巻7	小町谷操三著『海上保険法各論二 海商法要義 下巻七』(岩波書店、昭和36年6月)の原稿。	小町谷操三	昭和29年	原稿用紙	25綴(約1200枚)	1枚目に「廿九年八月十九日」とある。
小町谷	10 [原稿]海商法要論 海上保険法 各論(3) 下巻8	小町谷操三著『海上保険法各論三 海商法要義 下巻八』(岩波書店、昭和42年12月)の原稿。	小町谷操三	昭和41年	原稿用紙	2冊(約750枚)	「はしがき」の最後に「昭和四一年一月三日」とある。
小町谷	11 [原稿]海上保険法 各論(4) 下巻9	小町谷操三著『海上保険法各論四 海商法要義 下巻九』(岩波書店、昭和43年6月)の原稿。	小町谷操三	昭和43年	原稿用紙	82綴(約1300枚)	「はしがき」の最後に「昭和四三年三月一五日」とある。